

福島公論

發行日 十日 廿日、卅日
定價 一部金 五錢
發行兼編輯 安川源一
印刷人 安川源一
發行所 福島縣平町南町七一

元自稱炭礦々長

「菊一坊の罪惡史」

假面を被る炭礦荒し
又々喰はんとするか某炭礦
正義の鐵槌下り化の皮剝がる

昨今阿彌陀様前の炭礦界に流言に次ぐ非語粉々として騒ぎが演ぜられつゝある今日不隱の空氣漲り何れが眞か偽か判明せぬも世人の耳聾を打ち與論と空氣は實に險惡を生んで居る本社は嚴正公平なる立場より内容實地調査の結果茲に菊一某の常習的炭礦荒しの寄生的行動と手段の生んだ結果であるだらう

〇〇〇炭礦を休職となつた菊一某の現在迄の半生を筆者は調査したる結果は茲に裸々に發表して世人の参考にして果して粉々たる、然るに之れを裏切りし居つたとの事で甚だしき事して起る醜行的ふんさうは又々思を仇にて返すの行い込んだとの話もあるが、眞か、偽か比判を乞ふもの動は人類道徳を没却したる火の氣のない所、煙りが出さず、菊一某は〇〇〇炭礦寄生蟲も甚だしきものと云ふ、勤務否自稱々長となる迄は少なからぬ、〇〇〇炭礦少くとも高橋某の厚き彼に在る中もあらゆる術策を

弄して自稱々長の椅子にあるを機として月々多額の金を胡摩化してか、地方に

へて見ると満更らうまでもに當つて居つた當時買主との金を出資なさしめ復舊工事に務めつゝあつたが、菊一某の恩を顧みず休職を生んだのである、自己の英大の金を得て彼菊一は英大なる金を收受して労働者或は多額を出資せしめ某

私慾を

肥やし天と恥ぢず休職をうらみ、ふんさうの原動をなさしめ或は菊一某の醜惡的行動を發したる正義人某に對しては兇器を持つて追ひ廻し一命迄取らんとする事實迄に出でたとの事により告訴を提起され検事局の調査問題と化したから多くは事實を云いかねるから判決の結果真相を追及なし、惡を持つて天として恥ぢざる行動に出ず

彼菊一

某に對しては今後ごご迄も反省を促すもののである。扱て菊一某彼の半生にはどんな罪惡があるか其れは且つては磐城郡勿來町奥に有つた川部村地内に三澤炭礦小炭礦であるが高橋氏が顧問で鐵主は當時五十某で菊一某が平事務員となり好況時代に恵まれ經營の任

機械購

入の際等は古い機械を新らしき機械と稱し、あの手之の手で胡摩化し居つたさうで中野炭礦も引續き出炭能率でもよく經濟すればよいが時ならぬ災害に見舞われ出炭は斷たれ鐵主野中氏は彼の甘言に乗せられ經營の全責任を彼に委ねた菊一某は之れを機

惡錢身

につかず殘り少くなつた金にいよいよ飽き再び常磐炭礦方面に姿を現わし何とぞか手蔓を求めて再び炭礦荒しをせんとする心膽にぞか再三現〇〇炭礦である所長某に泣き着

酒造家

に知らぬ顔の半兵衛をきめ込み妾婦を共に四國方面に遂天なして仕まつた泣面に峰の中野炭礦の連中は彼菊一某の行動に對し奮慨し手を廻し尋ねた、知られては一大事と四國より一路北海道方面に姿を消して仕まつたが

性來の

惡癖たる炭礦荒しの奥の手を出し再び〇〇炭礦を喰わんとした

が邪は正に勝たずの論はこうこうとしてたつたへの如く〇〇〇炭礦礦長某に見破らるをあびせかけ彼等階級正義の鐵槌下り化級の立場を消滅させの皮を剥がれたる爲と絶叫なしつゝ、おめに杉山炭礦主等迄る。でにうらみを飛火な

ひ且つては三澤炭礦當時世さしめ斯く迄も高橋某の恩を顧みず休職を斷念出來ず飽く迄人類愛によつて救われたる溫情を没却なして坑争を續けるに至つては沙汰の限りではないと大衆の與論はこうこうとしてたつたへの如く〇〇〇炭礦礦長某に見破らるをあびせかけ彼等階級正義の鐵槌下り化級の立場を消滅させの皮を剥がれたる爲と絶叫なしつゝ、おめに杉山炭礦主等迄る。でにうらみを飛火な

山田信次氏

營業道德に生きる葬儀店

最近新川町〇〇葬儀社或はたる營業道德に没却したる搔搔小路〇〇葬儀社等では態度に奮慨したる面持にて相まじき程人生の終局を記者等と對談し同時に之の告ぐる葬式の請負又は葬一方針を改革せんと唯自己は寄贈されたる寺院へ納めた信用ある葬儀品販賣者として花束を拂下げては平氣のて生き進んで居る處は同業動して居る人である之の切平左で造作を直し販賣しつ者見習へ今後斯くした行爲ある時に氏は實に斯くしを注意すべきだ。

公正

論義

阿彌陀如來様の前小天地に〇〇〇炭礦を喰はんとせしが終いに邪は正に勝たず正義の鐵槌下り假面を剥がれ解職と成た炭礦荒しの親分とかで過去に於ける罪惡の爲に四國北海道と妾婦と遂天馨陽の炭礦で罪惡を剥がれて過去の罪惡の爲に五百圓の懸賞附で探され居るのは満更ウソではないらしいとの輿論で果して眞偽は第二として某名異人であつたら迷惑だらう。

電話番號

十一日から電話番號左の如く變更いたしました

變更廣告

話電 四八八

平町二丁目

遠藤帽子店

話電 七九

平町材木町

大鶴屋商店

話電 四七八

平町六丁目

矢吹石炭店

話電 一九五

平町五丁目

金光堂時計店

話電 五九一

平町大工町

多田井笑次郎

話電 五三五

平町才樋小路

ライト寫眞館

話電 一八八

大床號

石崎幸一

話電 一八六

平町田町

日進堂支店

話電 二八五

平窪村銘酒白ノ馬雪釀造元

松本徳一

話電 五八三

土木業

只野忠康

話電 七六

東部電力平營業所

話電 二九五

河田鐵工所

工場 平町白銀町

話電 五九二

萩原申八

平町田町

話電 三八五

丹野幹之丞

平町南町

話電 二九四

七十七銀行支店

支店長 山田勇太郎

話電 二八四

三井吳服店

平町三丁目

話電 九

根本精米所

平町月見町

九九

店商屋釜

木村外科醫院

入院自炊の便あり

平町五丁目橋際
電話三〇九番

石城郡小名濱町
酒 清世界

清水屋

各炭礦御用達 小野 普平
電話一七二番

平町南町

萩原齒科醫院

萩原 義雄
電話二五九番

山崎合名會社

山崎 清三
平町 電話一〇番

越賀炭礦
礦主 直井藤太郎
内郷村宮
自宅 飯野村北白土

湯本無盡會社

辯護士

眞木恒法律事務所

平町南町 電話六五七番

專門内科一般

内科は何んでも診察いたします
呼吸器病ばかりではありません

平町南町 電話七二二番

川井内科診療所

醫學士 川井 重之
女醫 川井 安子

燃料 材木
金融仲立

高橋商會

合資會社
代表者 高橋 龜松
電話六三八番

看護婦派出は何時でも迅速お需に應じます

平看護婦會

會長 清野 キヨ
平南町 電話三〇七番